

広報

もりまち

Moriuchi Public Information 2017
平成29年
11 月号
No.731



〈特集〉

町長と語る会(後半)…2

空き家・空き地バンクに関する協定締結…8

〈注目記事〉

ごみの分別と減量にご協力を!…9

移動販売で支え合いの買い物支援!…20

〈今月の表紙〉

手綱の先頭でいしょ!

森町に秋の訪れを告げるように、町内の各地区で秋祭りが盛大に行われました。一宮地区の片瀬町内会では、屋台完成40周年を祝うように、法被姿の若衆や子どもたちがお囃子や掛け声を響かせ、町内を盛大に練り歩き!手綱の先頭に陣取った子どもたちは「いしょいしょ」と元気いっぱいに地域のお祭りを頑張りました。

元気いっぱいに手綱を引っ張る片瀬町内会の子どもたち

皆さんの生の声を、町政運営に生かします!

町長と語る会 2017 次世代につながるまちづくり(後半)

住民意見を、町政や総合計画推進に反映

各地区で活発な意見交換が行われた「町長と語る会」。述べ425人の町民が参加し、36人の皆さんから88件に及ぶ貴重な意見をいただきました。また、会場内に設置した「町政への意見箱」にも、28人の皆さんから46件に及ぶご意見・ご提案をお寄せいただきました。

町では、いただいたご意見を十分に検討するとともに、今後の町政運営の参考とさせていただきます。



町民の皆さんの意見・提案に対して、ていねいに答える太田町長

森地区
9月20日開催
森町文化会館
参加者102人

発表者① 山田茂子さん(城下上
テーマ 保健・医療・福祉

問 城下地区では商店が減少し、徒歩や自転車しか交通手段を持たない人は不便を感じている。少しでもお役に立てればと、私が小さなお店を始めたところ、地域の皆さんにとっても喜んでいただけた。現在の状況をどう考えるか?

答 昨年度の高齢者実態調査から、町内の65歳以上の約3割の人が買い物弱者及びその予備軍と推計されており、支援策としては、宅配や移動販売、交通手段の確保などが考えられます。現在、宅配については、一部のコンビニや食材宅配業者などが運営するほか、移動販売を町内の複数の事業者が取り組んでいます。町では、こうした事業者の取り組みや地域の実態把握に努め、国や県の補助も検

先月号に引き続き、9月下旬に開催した3会場(森・園田・飯田地区)での概要を紹介します。

■問い合わせ先 役場総務課広報統計係 8005-9301



山田茂子さん

討しながら、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで送ることができるよう、どのような支援の仕方が効果的であるかを検討していきます。

発表者② 安井健一さん(赤松)
テーマ 産業振興

問 お茶離れや茶価の低迷により、我々茶業者も、昔ながらのお茶屋さんでは商売が成り立たなくなっており、安心が徹底された工場でのISOやHACCP(ハサップ)等の認証取得が求められている。認証取得や、海外進出等のサポートを県内の産地に先駆けてやってほしい

答 国内における茶価の低迷は、ペットボトル茶の消費拡大などに伴い、リーフ

茶の市場が減少していることが一因といわれています。

一方、海外市場では健康志向の高まりなどにより緑茶の輸出が増加し、県が主導する静岡県茶輸出拡大協議会で輸出体制の強化や海外展開の支援等が行われています。

この海外輸出をスムーズに進めるためには、ISOやHACCPなど世界基準の品質管理や食品の安全を高める国際規格認証を取得することが必要です。お茶の海外輸出や国際認証取得の支援につきましては、平成26年に浜松市に日本貿易振興機構(ジェトロ)が開設されましたので、このジェトロや県などと連携し、町内の茶商さんとも協議を重ねながら、町としても必要な支援を検討していきたいと思っています。



安井健一さん



森地区の語る会のようす



岩瀬進哉さん

発表者③ 岩瀬進哉さん(新町)
テーマ 活力・情報発信

問 森地区には、秋葉街道や古着の町として栄えた町並みや蔵があるが、近年は傷みが進んだ建物も目立つ。町並み保全や利活用についての具体的な政策を教えてください。

答 森町にはかつての秋葉街道沿いに町屋が並び、中庭を隔てて、奥に蔵が配置されるなど京都の町屋と同じような造りになっています。



石橋修二さん

発表者④ 石橋修二さん(南町)
テーマ 安心・安全

問 森地区で公共下水道事業が行われているが、各家庭の工事費負担が高額となるため、下水道への接続をあきらめている人が多いと聞く。現時点で接続率56%、10

こうした町並みは「遠州の小京都・森町」の由縁のひとつでもあり、その保存と利活用は、今後のまちづくりの課題といえます。ただし、町並み全体を保存していくことはなかなか困難であり、所有者の理解と協力なしではできません。また、個人の所有物である建物の保全管理に税金を投入するには、地域住民や町民全体の合意形成が必要であると考えています。こうしたことから、現在の空き家対策と併せて、どれだけ活用できる町家や蔵があるかをリストアップしながら、事業家や個人に情報提供し、そこから活用につなげていきたいと考えています。



意見発表を聞く森地区の皆さん

年後に60%の事業に今後どれだけの工事費が使われるのか心配。計画見直しや、中止を考えることはできないか。

●その他(旧森高前、栄町通の道路冠水について・都市下水路の排水対策・要望書への対応ほか)

答 公共下水道事業は、6期計画のうち、第3期整備区域の整備を行っています。平成31年度までに瀬入川

までの整備が完了し、32年度から天宮、城下、円田を含む第4期整備区域の整備に入る予定です。下水道への接続については、一時的な工事費用の負担などで苦慮されている世帯があるのも事実です。今後も説明や周知をするとともに、未接続世帯に対して戸別訪問を実施し、接続のお願いをしていきます。平成28年度末で57・1%となっている接

続率につきましては、整備が完了し期間が経過すれば、伸びると予想されます。最初に整備を行った草ヶ谷地区については90%以上、西幸町地区については80%近い接続率となっています。町では、国から示された人口減少等を踏まえた整備区域の適切な見直しを行う下水道アクションプランを策定中です。策定後は、これらを踏まえて、全体計画の見直しを検討してまいります。

発表者⑤ 森下潤一さん(大門)
テーマ 活力・情報発信

問 各町内で危険な空き家が増加し、近隣住民の不安につながっている。今後、所有者の空き家等の適正管理に関する意識の啓発はどのように進めていくのか。また、相談窓口を一元化したらどうか？

答 近年、適切に管理されていない空き家の増加により、防災、衛生面等において住環境に影響を及ぼすこ



森下潤一さん

とが懸念されています。今年度、町では空家等対策計画の策定を進めております。その中で所有者による空き家等の適切管理の促進に関する事項として、所有者への意識啓発の方法等について具体的に検討していきたいと考えています。また、空き家等の相談窓口については、相談内容が多岐にわたり、担当課も異なることから、丁寧かつ迅速な対応ができるような体制の必要性についても認識していますので、窓口の一元化について検討してまいります。



小澤一男さん

発表者⑥ 小澤一男さん(新町)
テーマ 安心・安全

問 秋葉バスの車両小型化と町中運行についてどう考えているか？また、町のトップとして太田町長のバス運行の具体策は？

答 秋葉バスサービス(株)に確認したところ、小型車両は新たな費用をかけて購入する必要があるため、一番利用者が多い朝・夕の利用者

が少なくなければ、検討の上、導入の可能性があるとのこと。町中運行に関しては、ニーズの問題や、バスが通れるかということ、また事故のリスクもあり、運行は難しいのではないかとのことでした。次に、町のトップとしての考えを申し上げます。私は、秋葉バスや町営バスも含め、バスは通院や通勤・通学、買い物など生活に不可欠な公共サービスと考えています。しかし、この公共サービスを支えていく財源には限りがあります。まずはどのような人にどのようなサービスが必要かを考え、持続可能で地域の実情にあった公共交通が提供できるように計画を策定していきたいと思っています。

● その他 森地区 町政への意見箱（抜粋）

- 台風接近の際は、警報が出ていなくても同報無線や森町ちゃっとメールを活用し、注意喚起をすべき。
- 次郎柿で新規就農したい。町もブランド化の強化を！
- 町長と語る会は、事前に意見発表者を決めずに自由に発言したほうが良い。
- 町外で町のことを発信し影響力を発揮できる、大きな人間を育てる環境づくりをしてほしい。



園田地区の語る会のようす

園田地区 9月22日開催 園田総合センター 参加者86人

発表者① 鈴木利光さん（牛飼）
テーマ 安心・安全

問 町では、本年度ハザードマップの作成を進めているが、作成後の情報発信・伝達を町民に丁寧に行い、防災対策の充実に努めてほしい。

● その他（災害時の個人・町内会・町の役割の「見える化」を）

答 ハザードマップは、災害の種類毎に災害リスクを明示し、避難場所・避難経路などの位置を表示することで、自然災害による被害軽減を図ることを目的としています。



鈴木利光さん

す。

今回、森町が作成するハザードマップは、地震被害については、静岡県第4次被害想定をもとに震度分布や液状化の状況を示し、洪水被害については、太田川の洪水浸水想定区域図の情報、土砂災害については、土砂災害警戒区域等の情報を示した地図を作成します。また、ハザードマップを補足する冊子を併せて配布する予定です。ハザードマップに関する説明については、町の防災担当者による「出前講座」を計画していますので、ご希望があれば各町内会の社会教育推進員さんを通じて、お申込みください。

発表者② 本多克次さん（中川上）
テーマ 自然環境

問 今年6月の「短時間豪雨」では、園田地区の各所で小藪川の水量が堤防を越える手前まで迫ってきた。近年のゲリラ豪雨をみると、従来基準で河川整備を進めているのか心配。住民が安心して暮らせる小藪川の整備を強く望む。

答 平成13年に策定された静岡県の河川整備計画に基づき、小藪川の改修が進められています。今後も、未改修区間の早期完了に向け、県に強く要望してまいります。

ご指摘のとおり、近年の降雨は、より局地的、集中的豪雨が増加しており、ハード対策だけでは限界があります。このため、水防法に基づく「浸水想定区域」の指定が進められています。これは、洪水時の迅速な避難を確保し、人的被害の軽減を図るためのソフト対策であり、洪水ハザードマップ作成が義務付けられています。町では、ハード対策及びソフト対策の両面から、水害対策を計画的に推進して、大切な命と財産を守るための取り組みを国や県と協調して進めていきます。



本多克次さん

発表者③ 大場 栄さん（内田）
テーマ 安心・安全ほか



大場栄さん

問 森町袋井インター通り線の全体概要について教えてください。地元では、この区間の道路改修（接道工事）をはじめ、橋梁・河川改修、排水対策、通学路整備などがどのように行われ、どう変わっていくのか、これまでの地域の課題が解消されるのかなど、多くの心配と期待を寄せている。

答 森町袋井インター通り線の全体概要ですが、本路線は、新東名森掛川インターを起点に、東名袋井インター、国道1号線を結び、袋井市新池地区（袋井のピアゴ付近）を終点とする、総延長14・1kmの広域基幹道路です。平成28年3月に県事業として採択され、平成29年3月の都市計画決定の変更手続きを経て、本格的に事業に着手することになりました。森町管内で事業化された区間は、田田地内（なかよし広場東側）の掛川天竜線から分岐し、谷中駐在所までの約1・



膝を交えた意見交換のようす

2 kmで、道路幅員は両側の歩道を含めて14・5 mの計画となります。本事業の実現により、地域の活性化はもとより、通学路の安全確保、小菰川の付け替えによる河川の流下能力向上、生活道路の利便性向上など様々な課題の解決が図られるのではないかと期待をしています。

現在は、袋井土木事務所です。詳細設計を進めている段階です。農業用排水路の移設が必要な箇所もありますので、今年中には県と町により、地元説明会等を開催させていただき、ご意見、ご要望等を丁寧にお聞きした中で、地元の皆

様のコンセンサスを十分とりながら進めてまいります。用地交渉等、実際に現場に入る時期については、土木事務所によると、早くて平成31年度位からになるのではないかと聞いております。町では引き続き、県に対して本事業の早期完成に向け、強く働きかけをしてまいります。

発表者④ 佐々木隆さん 谷中

テーマ 安心・安全

問 町内の幹線道路は整備されているが、生活道路に入ると、道路の凸凹や陥没、舗装の劣化など手付かずの箇所がかなりある。今後は、身近な生活道路を整備する段階にきているのでは？厳しい財政状況は理解するが、毎年、町内会で要望書を出しても進まない現状がある。国・県と連携しながら財源確保に努め、優先的に事業を進めてほしい。

答 生活基盤整備に関する町内会からの要望は、建設課の所管だけで昨年度



佐々木隆さん

は496件あり、何らかの対応ができた件数は253件でしたので、対応率は約51パーセントでした。要望事項については、職員が現地確認を行い、緊急性・公共性・地元の優先順位・地域バランスなどを検討し、実施箇所を選定しています。町では、一つでも多くの要望に対応するという気持ちで取り組んでいます。が、生活道路については修繕が十分に行き届かず、ご迷惑をお掛けしている状況があることは承知しています。今後は、限られた予算で、どうしても高い事業効果が得られるか、事業規模が大きいものは国や県の支援により計画的な対応が可能か検討していきます。また、地域バランスや地元の優先順位についても今までの以上に配慮し、町民の皆さんの要望をしっかり伺い、丁寧な対応に努めていきます。

発表者⑤ 建部哲久さん 谷中

テーマ 活力・情報発信ほか

問 新東名高速道路の遠州光振興をはじめ、遠州の小京都をキーワードにした文化交流、地域活性化など、森町の今後を形成する優良な「地域資源」である。このPAを活かした、森町の「希望」あるまちづくり構想とは？



建部哲久さん

答 遠州森町PA周辺区域は、町が定めた3つの内陸フロンティア推進区域のうちの1つであり、平成26年3月にスマートICが整備されるなど、交通の利便性が向上し、今後の発展が期待されています。当推進区域では、これまで県道宮代赤根線の歩道整備や親橋の架け替え事業を実施したほか、森町拠点防災倉庫の整備を行いました。さらに、今年度は小国神社の観光客の回遊対策として「遠州の小京都」をキーワードに、森町の歴史・文化などを紹介する簡易マップを作成予定です。このマップで、まずは森町を知ってもらい、興味をもってもらい、足を運んでもらうことにより、遠州森町PA、スマートICを活かした沿道施設の立地誘導へつなげていく契機となればと考えています。今後は町内企業の「ことまち横丁」での事業拡張や、県道掛川天竜線沿線への農産物直売所の計画も進んでいます。



山本喜久次さん

ます。特に、遠州森町PA周辺は、良好な茶畑や優良農地との調和に配慮しながら、交通アクセスの良さを活かした新たな交流を創出する魅力あるまちづくりを目指していきたいと考えています。

発表者⑥ 山本喜久次さん 谷中

テーマ 保健・医療・福祉ほか

問 森町の舵取り役として2年目を迎えられ、町民の声に耳を傾ける太田町長への期待は高まっている。あらためて太田町長の「まちづくり・人づくり」へのご決意を伺う。

答 今回策定した第9次森町総合計画は、あらゆる面において森町に関係する全ての人・団体・企業と行政が役割を分担し、協力しながらまちづくりに取り組む「協働」を大きな柱と考えています。その策定にあたっては、多くの皆様の意見を反映したものとなっています。また、昨年に引き続き開催している、この「町長と語る会」は、私が



飯田地区であいさつする太田町長

直接町民の皆様のご意見を伺い、今後の「まちづくり・人づくり」に生かすために実施しているものです。皆様のご意見なしでは、いい「まちづくり・人づくり」はできないものと考えております。今後、対話を深めつつ、総意を集め、町民、事業者、行政、森町ファンで大きな人の輪をつくり、一丸となって目標の実現に向けて努力をしてまいりたいと思っております。

その他 園田地区 町政への意見箱(抜粋)

- 「お達者度」トップの森町の健康長寿対策の推進
- 中川下工業団地への企業誘致推進を。
- 体協や社会教育活動の時代に合った変革を。
- 円田駅周辺の住宅地利用を進め、人がたくさん住める地域にしてほしい。
- 町職員の士気が感じられない。森町発展のために積極的な企画立案をするべき。

飯田地区 9月27日開催 飯田総合センター 参加者 61人



松井靖樹さん

発表者① 松井 靖樹さん(戸綿)
テーマ 保健・医療・福祉

問 各町内会で、子どもの数が年々減少している。特に小学校低学年から幼稚園児の減少が顕著で危機的な状況。このままでは、子供会や町内会の活動に支障をきたす恐れがある。



各地区で活発な意見交換を実施

答 平成28年度の1年間に
おける森町の出生数は
111人で27年度の116人
から5人減となりました。町
では人口減少を緩やかにする
ため「森町人口ビジョン及び
まち・ひと・しごと創生総合
戦略」を策定し、人口減少対
策として、4つの将来の方向
性を定めています。1つ目が
結婚・出産・子育て、2つ目
が町内定住、3つ目が地域経
済の活性化、4つ目が生活環
境の整備です。結婚・出産・
子育て施策では、今年度から、
認可外保育料の助成や、保育
士不足を解消するため「保育
士宿舎借り上げ支援事業」を
始めました。また、多子世帯
への経済的負担を軽減するよ
うに、森っ子出産祝い金を今
年10月からリニューアルしま

した。家庭の状況は年々変わりますので、その時代の家庭の状況に合わせた支援の検討と実施を引き続き行っていきたいと考えています。

発表者② 榊原 茂さん(若宮)
テーマ 教育・文化

問 近年の気象状況をみると、各学校の教室にエアコンがあってもいいのでは？また、学習指導要領の改定により、特に小学校の学級担任の負担が増加しているため、支援員や講師の派遣を検討してほしい。

答 近年の異常な猛暑により、学校でも授業に集中できないという声がありましたので、平成25年度に幼稚園を含めたすべての普通教室と、一部の特別教室に扇風機を設置いたしました。また、今年度は飯田小と宮園小のランチルームにエアコンを設置しました。すべての教室にエアコン設置をというご提案ですが、実現するには莫大な費用が掛かりますので、近隣市の状況等もみながら今後の課題として検討していきま

す。

教職員の負担軽減につきましては、本年度は合計8人の支援員を町の予算で配置しています。また、学校教育課からも県に働きかけ、臨時講師等の派遣をお願いし、本年度



榊原茂さん

は延べ32人の臨時講師と非常勤職員が配置されています。教員の勤務環境を改善することとは、教員が子供たちと向き合う時間を確保することにつながりますので、今後も対策を続けてまいります。

発表者③ 松下 信義さん(鴨合)
テーマ 活力・情報発信

問 森町ちゃつとメールの情報発信が、試験期間中に比べて少ない。発信する内容はたくさんあると思うので、もっと活用したらどうか？また、TwitterやFacebookの森町公式アカウントを作り、災害時の情報発信などに役立ててほしい。

●その他(町内全域で飛行可能なドローンの有効活用)



松下信義さん



飯田地区のみなさん

答 今年9月から配信を開始した、森町ちやつとメールの情報発信が少ないとの指摘に関しては、そのとおりだと認識しております。

今一度、配信内容や頻度を調整し、町民の皆さんに特にお知らせしたい内容を順次配信していきます。また、森町の公式「Twitter（ツイッター）」やFacebook（フェイスブック）の開設については、現時点では予定しておりません。その理由は、SNSは世界に向けて情報提供できる一方で、町内にお住いのすべての住民に迅速かつ広く平等に情報伝達することに限界があるためです。まずは、同報無線を町民向けの第一の情報伝達手段として考え、それを補完する形で、災害情報も含め、森町



杉田勉さん

ちやつとメールなどでお知らせしたいと思います。

発表者④ 杉田 勉さん（城北）
テーマ 産業振興ほか

問 農業用地を宅地化して土地を確保し、建設業者などの民間事業者が用地造成・建設を任せるなど有効活用してもらったかどうか。

答 農用地区域内の農地を農業以外に利用するには、農振法の規定に基づく除外手続きと、農地法に基づく転用許可を受けることが必要となります。さらに、開発行為を行う場合には、都市計画法の規定に基づく開発許可が必要となります。このように農用地の宅地化については、法律により厳格に制限が明文化されているために、すぐに宅地化することができない状況があります。ご提案いただいた「建設会社に土地の造成と建設を任せる」という手法は、森町の財政基盤を考慮すると有効な手段の1つであると考えます。ただし、民間事

業者による土地の造成や開発事業は、採算性の確保に十分な検討が行われることから、民間の開発事業に対する町の支援策についても、十分に研究・検討していきたいと考えています。

発表者⑤ 村松加代子さん（南戸郷）
テーマ 安心・安全

問 森町は、浜岡原発から30km圏内に入っており、福島原発事故のような悲劇が起こつてしまわないか。

●その他（森町拠点防災倉庫の見学会など防災意識を高める企画をしてほしい）

答 資源の乏しい我が国のエネルギー政策の一つとして原子力発電が行われてきましたが、福島原発の過酷事故を教訓に新たな原子力施設の規制基準が作られました。新たな規制基準は、大規模な自然災害やテロなどの犯罪行為の発生も想定し、重大事故対策を規制の対象として安全を第一に策定され、浜岡原子力発電所もその適合性審査の



村松加代子さん

ため稼働を停止しているところです。

森町は、浜岡原発から31km U P Z 圏内に一部含まれることから、県及び近隣市町と中部電力による安全協定を締結し、環境の安全を確認しているところです。

発表者⑥ 鈴木常雄さん（西組）
テーマ 自然環境



鈴木常雄さん

問 時の流れで太田川の形状も様変わりし、あちこちにあった湧水箇所も防災対策でふさがれてしまった。流れも清き太田川に戻す方策を考えているか。

答 二級河川を管理する静岡県では、国の「多自然川づくり基本指針」により、治水上の安全性を確保しつつ、生物の生育環境をできるだけ変えない川づくりを行っています。従来は護岸保護にコンクリートブロックが使われましたが、現在は生物が生きやすい袋詰め玉石を使うといったことが行われています。

太田川については、この方針

以前に整備がほぼ完了し、森町管内は主にコンクリートブロック護岸になっています。河川管理者の袋井土木事務所に確認したところ、整備済みのコンクリート護岸を「多自然川づくり指針」に沿った川岸に戻すことは、すぐに実現できないということでした。しかし、近年は、河川内に樹木や雑草等が繁茂するなど、良好な景観に悪影響を与えているケースがあります。町としては、県に対して適切な維持管理について要望するとともに、環境美化など自然環境の維持に努めてまいります。

その他 飯田地区 町政への意見箱（抜粋）

●全国手話言語市区長会の準会員として、太田町長に入会してほしい。手話言語条例は全国的に広まっており、近隣でも、浜松市や掛川市などが制定している。障がい者が暮らしやすい町づくりを！

「町長と語る会」の開催については、町内会長連絡会をはじめ、関係者の皆さんにご協力をいただき、大変ありがとうございました。

●広報広聴に関することは役場総務課広報統計係までお問い合わせください。

もりまちで
くらそう

空き家・空き地バンクの開設を進めています

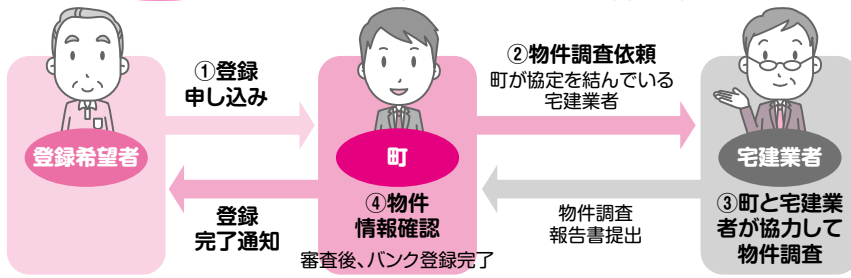
問い合わせ先 役場企画財政課企画係 ☎85-6305

住みたい空き家などの
物件情報を提供

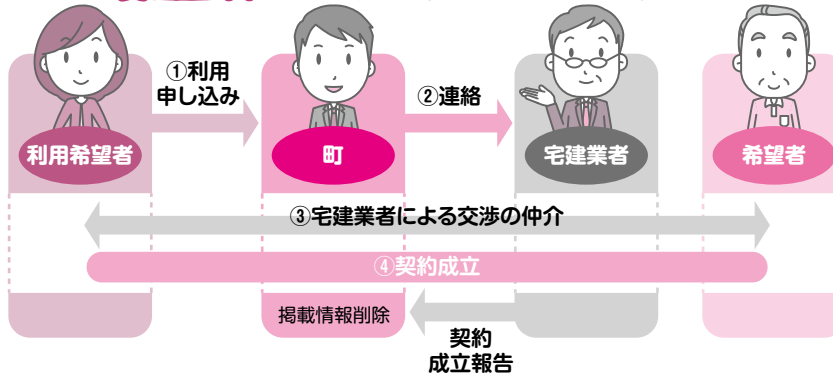
町では、町内への移住や定住を促進するため「空き家・空き地バンク」の開設準備を進めています。この制度は、

町内にある適切に管理された空き家や空き地の物件情報を、町が提供する仕組みです。町では今後、バンクに登録された物件を町のホームページ及び企画財政課の窓口などで

情報提供する予定です。町内に、一戸建ての家や宅地として利用できる土地を持ち、賃貸または売却を希望する人は、企画財政課までお問い合わせください。

空き家・空き地バンクへの
登録申し込みから物件掲載までの流れ

- ①賃貸・売却物件の登録申し込み 登録を希望される所有者は、町に登録申込書を提出してください。登録希望者が所有者でない場合や、共有物件である場合などは、委任状が必要です。
- ②物件の調査依頼 町は町と協定を結んでいる宅建業者に申し込みがあったことを連絡し、物件調査を依頼します。
- ③物件の調査 町と宅建業者が協力して現地確認を行います。
- ④空き家や空き地情報の提供 町は物件情報を確認し、バンクへの登録完了を登録希望者に通知するとともに、町ホームページなどで物件情報を公開します。

物件を借りたい人や
買いたい人空き家・空き地バンクの
利用申し込みから契約までの流れ

※物件の仲介、交渉、契約などは町が協定を結んでいる宅建業者が行い、町は関与しません。
※契約に至った場合は、宅建業者に対して仲介手数料が発生します。

森町と宅建・不動産協会が相互に連携を協力
空き家・空き地バンク事業に関する協定を締結

森町への移住定住を促進

町では10月23日、静岡県宅地建物取引業協会（初澤宣廣会長）と全日本不動産協会静岡県支部（前田忠浩本部長）と「森町移住定住促進空き家・空き地バンク事業に関する協定書」を締結しました。



調印を交わす太田町長（右）と初澤会長（左）

空き家・空き地バンク事業は、売買や賃貸を希望している所有者を募ってバンクに登録し、物件情報を町のホームページなどで提供。利用希望者とのマッチングを行う仕組みです。町では本年度中の開設を目指しており、この協定の締結により、宅建協会や不動産協会

に加盟する宅建業者が、町からの依頼に基づいて物件の調査や交渉などが可能となり、相互に連携・協力することで空き家・空き地の有効活用を図ります。

協定書に調印した太田町長は「町が昨年度に空き家実態調査を行った結果、空き家と思われる家は505戸あり、そのうち所有者が利活用を希望している家は152戸あった。業界の皆さんの力を借りながら、事業の一つの突破口として、移住定住の促進、空き家対策に積極的に取り組んでいきたい」と意気込みを語りました。



（左から）初澤会長、太田町長、前田本部長



どうしたら
いいの？

ごみの出し方



～分別と減量にご協力を！～

ごみの分別・減量に取り組みたいけど、具体的にどうしたらいいかわからない。そんなお悩みはありませんか？今回は、ごみの分別についてよくあるお問い合わせと、ごみの減量のポイントを紹介します。

■問合せ先 役場住民生活課生活保全係 ☎85-6314

ごみの分別について
よくあるお問い合わせ

Q1 家庭用ソファ・マットレスの
処分方法は？

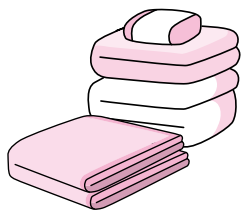
A ①スプリングあり↓中遠粗大ごみ処
理施設（磐田市）へ直接搬入して
ください。（有料）
②スプリングなし↓中遠クリーンセ
ンター（袋井市）へ直接搬入して
ください。（有料）

Q2 布団、毛布、カーペットの処分
方法は？

A 布団、毛布、カーペット
①指定ごみ袋へ入るよう裁断して、
週2回の燃やせるごみ収集日に出
してください。

②中遠クリーンセンター（袋井市）へ
直接搬入してください。（有料）
電気毛布、電気カーペット
①「金属類・家庭用電化製品」とし
て月1回の資源ごみ収集日に出し
てください。

②中遠粗大ごみ
処理施設（磐
田市）へ直接
搬入してくだ
さい。（有料）



Q3 汚れているトレイや発泡スチロー
ルの処分方法は？

A トレイや発泡スチロールは汚れたまま
ではリサイクルすることができないた
め、きれいに洗って汚れを落としてく
ださい。

洗って汚れが落ちたもの（リサイクル）
①「プラスチック製容器包装」として月2
回の資源ごみ収集日に出してください。

洗っても汚れが落ちないもの（焼却処分）
①週2回の燃やせるごみ収集日に出して
ください。

★トレイや発泡スチロールは資源として
の価値が高いため、リサイクルにご協
力ください。

Q4 テレビ・冷蔵庫・エアコン・洗濯機・
衣類乾燥機の処分方法は？

A ①郵便局でリサイクル料金を支払って、
リサイクル券を製品に貼り付けた後、
静岡ダイキョー運輸（袋井市木原
632-1 ☎43-2206）へ直接
搬入してください。

②購入した販売店へご相談ください。

Q5 パソコン・携帯電話の処分方法は？

A 役場に専用回収ボックスを設置していま
すので、平日（8:30～17:15）に直接持
ち込んでください。

ごみの減量のポイント

燃やせるごみ

生ごみは水気を切って出す。

生ごみの8割が水分です。生ごみ
をギュッと絞り、水気をとること
によりごみを減量できます。

生ごみ処理機（電気式）を使用する

生ごみ処理機（電気式）を使用するこ
とで、捨ててしまう生ごみが有機
肥料に変わります。購入される場
合は、町の補助制度を是非ご活用
ください。（補助金は購入前申請に
なりますので、ご注意ください。）

食材は使い切って、食べ切る

使う食材を事前にメモして、無駄
のない買い物をお願いします。食材
は使い切り、食べ切ることで食品
ロスを削減できます。

新聞・雑誌・段ボールは資源回収へ

小中学校のPTAや子供会が行う
資源回収等を活用し、リサイクル
しましょう。

不燃ごみ

壊れた製品は修理して使う

修理で直るかもしれません。買い換
えの前に修理を考えてみましょう。

フリーマーケットやリサイクル
ショップの活用

購入時や処分時に活用できるか検
討してみましょう。

**教育委員・監査委員さん
よろしくお願いします。**



(右から)早馬さん、村松さん、花嶋さん、太田町長

森町教育委員会委員として
10月1日付けで、村松加代子
さん(南戸綿)が再任され、
早馬保男さん(大鳥居)が新
たに任命されました。教育委
員は、町長が議会の同意を得
て任命します。主な役割は、
毎月の定例会や総合教育会議
などにおいて町教育行政の重
要事項や基本方針を合議制で
決定するなど、町の教育振興
に貢献していただきます。

また、森町監査委員として
花嶋勇さん(下宿)が、議会
の同意を得て10月1日付けで
再任されました。花嶋さんは、
平成21年10月1日から職見を

有する者として監査委員に就
任され、現在3期目です。主
な役割は、町の事務事業が適
正かつ効率的に実施されてい
るかについて、地方自治法等
に基づいた定期監査などを
行っていたいただきます。

**人権擁護委員に萩本さん、
天野さん新任**



萩本弘江さん
(城下)



天野美奈子さん
(中川下)

萩本弘江さんと天野美奈子
さんが、10月1日付けで法務
大臣から人権擁護委員として
委嘱されました。

人権擁護委員制度は、民間
の人たちが、地域の中で人権
思想を広め、基本的人権の擁
護を図ることを目的として創
設された日本独自の制度で
す。

**豊田合成(株)森町工場が
バザー収益金を寄付**



(右から)鈴木工場長、鈴木支部委員長、太田町長

豊田合成(株)森町工場と豊田
合成労働組合森町支部は10月
10日、7月末に同社で開催し
た納涼祭のチャリティーパー
ザーや、同社OB会による
ポップコーン販売などの収益
金8万円を町に寄付しました。

この日は、同社の鈴木政巳
工場長や、労働組合の鈴木敏
森町支部委員長が役場を訪
れ、「納涼祭は、毎年多くの
地域の皆さんも楽しみにして
くれている。収益金は社会福
祉に役立ててください」と寄
付金を手渡しました。太田町
長は「日頃から地域に貢献し
ていただき、ありがとうございます」とお礼を述べました。

**森町の学校のあり方を考える
地域懇談会を開催**

**子どもたちのより良い
教育環境を目指して**

森町教育委員会では、次代
を担う森町の子どもたちにと
つて、学校はどうあるべきか
を森町全体で調査検討する
ため、今年度「森町学校のあ
り方検討会」を設置し、各委
員に検討をお願いしています。

9月には、幼稚園、小中学
校の保護者全員にアンケート
を実施しました。さらに今
回、特に地域の声も聞いてほ
しいという声が寄せられた天
方、三倉地区において「地域
懇談会」を開催しました。



三倉地区の懇談会で意見を述べる参加者

懇談会で活発な意見交換

10月19日に天方生活改善セ
ンター、10月24日に三倉総合
センターで行われた天方・三
倉地区の懇談会には、児童・
生徒の保護者や地域住民、検
討会の会長を務める静岡大学
大学院の武井教授が出席しま
した。開会にあたり、比奈地
教育長は「地域の皆さんの思
いを大切にして、今後に生か
す方策を考えていきたい」と
あいさつ。次に、町教育委員
会事務局が、森町の園児・児
童・生徒数の推移や、幼稚
園・学校施設の状況報告を行
いました。

参加者からは「学校は地域
のシンボル。このまま残して
ほしい」「複式学級など人数
が少ないのが不安。ある程度
の人数がいる環境で学ばせた
い」「アンケートにはどんな
声があったのか?」などの意
見や質問が寄せられました。



比奈地教育長(左)と武井教授

東京・大阪の品評会で 森の茶が上位独占



町長に受賞報告する若手茶商の皆さん

第47回東京都優良茶品評会及び第46回大阪優良茶品評会において、好成績を収めた4茶商が10月26日に役場を訪れ、太田町長に受賞報告を行いました。東京都の品評会では、(株)鈴木長十商店が仕上げ茶1キロ7千円の「都の華」部門で1等2席の農林水産省生産局長賞に輝いたほか、(株)おさだ製茶が1キロ5千円の「都の誉」部門で1等1席の東京都知事賞、松浦製茶(株)が1キロ3千円の「都の香」部門で1等3席と森の茶商が上位勢を占めました。また、大阪府の品評会では、(有)

太田茶店が「なにわ緑印の部」で3位となる大阪府知事賞を受賞しました。(株)鈴木長十商店の鈴木洋太郎専務は「工場内の若手職人の腕も向上している。今後も生産者の皆さんや従業員と力を合わせ、さらに良いお茶を作りたい」と意気込みを語りました。

「ふれあいまつり」 でにぎわい



綿菓子を作る中学生ボランティア

ふれあいまつり実行委員会は10月29日、総合体育館で「2017もりふれあいまつり」を開催しました。町内外の福祉関係団体13団体が集まり、バザーや展示、販売、輪投げ、抽選会、餅投げのほか、ステージではときわ保育園児の鼓隊の演奏や、手話の寸劇、リハビリ体操などが行われました。

江東区民まつり で森町をPR

町では、10月28日・29日の2日間、東京都江東区で開催された「江東区民まつり」に森町ブースを出店し、都会に住む人々に「遠州の小京都・森町」をPRしました。新東名高速道路の開通で交通アクセスが向上した首都圏からの観光誘客を増やし、さらに移住定住を図ることが目的で、昨年に引き続き2回目の出店となります。森町のお茶や和菓子、クラウンメロン、治郎柿、次郎柿ワインなど特産品の試飲・試食・販売では、行列が出来るほどの盛況ぶりです、今年も多くの方々が森町ブースに訪れました。



大勢の人々にぎわう森町ブース

天方地区の新価値創造へ 天方フォーラム開催



「あまがたフォーラム」のパネルディスカッション



▲趣旨説明をする
齋木 薫さん

10月21日、アクティ森で「あまがたフォーラム2017」が開催され、天方地区の住民など約140人が参加しました。「天方で暮らす・訪れる・営む」をキーワードに、この地域の良さや可能性を改めて確認し、未来に繋げていくことと同実行委員会が開催したものです。実行委員長の齋木薫さん(鍛冶島)は「人口減少・少子高齢化が進む中、このままではいけないかという思い

があった。この地域に暮らす皆さんと力を合わせて、里山での営みを引き継いでいきたい」と力強く語りました。地域提言やパネルディスカッションでは、アクティ森を拠点に天方地区の価値を発信しようなど様々なアイデアが出されました。

宝くじ助成事業で 屋台の備品等を購入



▲宝くじ助成事業を活用して新調した屋台の御簾や太鼓



問詰町内会は、社会貢献広報事業による宝くじの助成を利用し、屋台の電気配線、御簾、太鼓、太鼓台などのほか、公民館のエアコンなどを新調しました。今回購入した備品は、10月7日から8日にかけて行われたお祭りでお披露目されました。



遠高生のおもてなしのようす

もりもり 遠高生が企画運営するオレンジカフェ

遠江総合高校の25HRの生徒が主体となって企画運営する認知症カフェ「オレンジカフェ」が10月25日、グループホームたんよりで開催されました。オレンジカフェとは、認知症の人やご家族など誰でも自由に立ち寄れる場所。生徒たちは、お菓子の試作や、茶商組合からお茶の淹れ方を学び、訪れた人たちに、おもてなしを行いました。同校で4月から行っているキャリア教育の一環で、町の魅力や課題を発見し、地域活性化の提案に取り組んでいます。

ヤマハモーターエレクトロニクス㈱で
イグニッションコイルの部品取付けを体験する高野さん

もりもり 中学生たちが職業体験

9月から10月にかけて、泉陽中・森中・旭が丘中の2年生たちが職業体験を行いました。ヤマハモーターエレクトロニクス㈱で、電装部品の取付け工程を体験した高野瑛翔さん（泉陽中）は「細かく正確な作業を続けるのは大変。父母の大変さがわかった」と感想を語りました。生徒たちは、ご協力いただいた町内の各事業所で、社会の仕組みやマナーなどを学び、勤労の尊さを知りました。



秋の夜長に読書を楽しむ利用者たち

もりもり 秋の夜長は森町立図書館で！

図書館では、多くの人に気軽に利用してもらおうと、読書週間に先駆け、10月24日～27日までの4日間、開館時間を午後7時まで延長しました。初日に訪れたのは、仕事帰りの社会人や高校生など。お好みの本を選んだり、勉強に励んだりと思いおもいの時間を過ごしました。同図書館では、読書週間に合わせ「図書館フェスティバル」として「明治維新期と森町展」、「書評ゲームのビブリオバトル・ビブリオメールの紹介展示」、リサイクルブックフェアなどを開催しました。



下山さんから指導を受ける三倉小児童たち

もりもり 一輪車世界一の技を学ぶ！

校技として一輪車の練習に励む三倉小学校で10月19日、世界大会で2度の王者に輝いた下山和太さんを招き「一輪車のプロから技を学ぶ会」が開催されました。下山さんは、鋭いターンやスピンを披露し「練習を積み重ねれば一輪車は必ず上手になれる。一つずつ技をマスターしていこう」と呼び掛けました。世界一の技を間近で見た児童たちは一輪車にまたがり、練習を開始。一輪車の基本姿勢や、片足だけでその場にとどまる片足アイドリングなどの指導を受けました。



舞台発表



作品展示



茶席

文化の秋! 町民文化祭

第38回森町民文化祭が10月21日と22日の2日間、文化会館で開かれ、文化協会加盟の文化・芸術団体などが日ごろの活動成果を発表しました。小ホールなどでは華道や絵画、書、俳句、手工芸品などの作品246点がずらりと並び、大ホールでは26団体が合唱や大正琴の演奏、舞踊や合唱などの演目を披露しました。来館者は、多彩な作品に立ち止まってじっくり鑑賞したり、華やかなステージ発表に拍手を送ったりと、文化の秋を楽しみました。



体験を通して護身術を学ぶ泉陽中学生たち

不審者から身を守れ泉陽中女子生徒が護身術学ぶ

泉陽中学校で10月11日、防犯教室が行われ、全校女子生徒18人が不審者から身を守る護身術を学びました。講師となった袋井警察署スクールサポーターの森田和昌氏は、不審者に腕をつかまれたりした時の切り抜け方を説明。女子生徒たちは、相手の力を緩める方法など体験を通して学びました。同校3年生の木村芽生さんは「今回教わったことを生かして自分の身を守りたい」と防犯に対する意識を高めていました。



サツマイモの収穫を行う一宮幼稚園児たち

大きなサツマイモが採れたよ!

森町一宮の水と環境を守る会(榊原淑友会長)は10月3日、一宮幼稚園の園児30人を招いてサツマイモの収穫体験を行いました。収穫したサツマイモは、今年5月末に園児たちが「一宮ふれあい農園」でツルさしを行ったものです。園児たちは「よいしょ! よいしょ」と声を掛け合いながらツルを引っ張ると土の中から大きなサツマイモが出現。うれしそうに幼稚園に持ち帰りました。

12月の第1日曜日は「地域防災の日」

地域防災訓練の参加を お願いします



問い合わせ先

役場総務課防災係
☎ 85-6302

県下一斉に「地域防災訓練」が実施されます。町内会（自主防災会）の防災訓練に参加しましょう。

訓練日 12月3日（日）

訓練想定

東海地震などの大規模地震が発生
○地震発生 午前8時（同報無線に
よるサイレンが鳴ります）

○訓練終了 正午

地震が起きたときは！

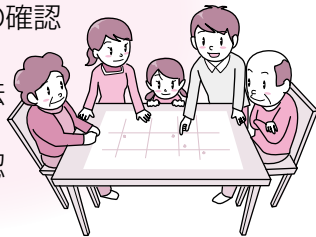
- ①まず、わが身の安全を
- ②すばやく火の始末、消火
- ③危険な場所から離れる
- ④正しい情報をつかむ
- ⑤避難は徒歩で身軽に
- ⑥地域の人たちと冷静に
なって協力しあう



家族で話し合い！

いざという時のために、災害に対する心構えや備えを十分しておくことが大切です。もう一度、次の点について家族で話し合しましょう。

- ①家族一人ひとりの役割分担
- ②避難場所・避難経路の確認
- ③家族が離ればなれに
なった場合の連絡方法
- ④危険箇所の確認
- ⑤非常持ち出し品の確認
- ⑥防災用具の確認



■緊急速報メールの試験配信

町では、受信機能を持つ携帯電話、スマートフォン、タブレット端末へ一斉に試験情報を配信します。マナーモード中でも着信音が鳴ることがありますので、不都合のある場合は、あらかじめ電源をお切りください。

○配信日時

12月3日（日）午前8時15分ごろ

11月は「児童虐待防止推進月間」です

いちはやく 知らせる勇氣 つなぐ声



児童虐待は社会全体で解決すべき問題です

虐待は、個人的、社会的、経済的などさまざまな要因が複雑に絡み合っている引き起こされます。親子を孤立させず「子どもの成長は身近な近隣の人たちに見守られている」と安心して子育てできる地域社会にすることが、虐待の芽をつむことにつながります。

こんなサインを
見落としていませんか？

子どものサイン



●いつも子どもの泣き叫ぶ声や

保護者の怒鳴り声がある

●不自然な傷や打撲のあとがある

●衣類やからだがいとも汚れている

●落着きがなく乱暴である

●表情が乏しく笑顔が少ない

●夜遅くまで一人で遊んでいる など

保護者のサイン



●地域などと交流が少なく孤立している

●小さい子どもを家においたまま外出している

●子どもの養育に対して拒否的、無関心である

●子どものけがについて不自然な説明をする など

「虐待を受けたと思われる子ども」を見つけたときだけでなく、出産や子育てに悩んでいるお母さんお父さん、妊娠中のお母さんからの相談も受け付けています。

●相談先

・森町役場保健福祉課

（森町保健福祉センター内）

☎ 85-6330

こちらでも相談を受け付けています。お気軽にご利用下さい。

・森町子育て支援センター

（森町児童館内）

☎ 84-4255

・西部児童相談所

（月～金 8時30分～17時15分）

☎ 37-2810

（24時間緊急連絡先）

☎ 33-4199

・児童相談所

全国共通3桁ダイヤル

☎ 189（いちばやく）

※地域の児童相談所につながります

病院 だより+

公立森町病院
☎85-2181

■世界糖尿病デーを ご存知ですか？

世界糖尿病デーをご存知
ですか？

11月14日は「世界糖尿
病デー」です。この日
は、インスリン発見者フ
レデリック・バンディン
グの誕生日で、世界保健
機構（WHO）が定めた国際デーです。

世界に増え続ける糖尿病の予防・治療・療養
についての啓発運動を喚起する日として世界各
国で様々なイベントや主要な建物をブルーライ
トでライトアップしています。日本では、これ
までに東京タワーや姫路城・大阪城・名古屋城
などで行われ、今年は出雲大社でも行われまし
た。県内では、浜松城や掛川城でもブルーライ
トアップしました。

「糖尿病は、コントロールできる病気であ
り、適切な治療を続けていれば合併症を予防で
きる」と呼びかけています。

担当：糖尿病教室運営委員会



■中学生が職場体験学習を行ないました

今年も町内外の中学校の生徒さんが、職場体験学習
のため、当院を訪れました。

将来は、医療関係の仕事に就きたいという夢を持っ
ての、2～3日間に渡る当院での体験です。看護師・
看護補助者業務を中心に、病院職員と一緒に患者さん
のお世話を行いました。

また、リハビリ科・薬剤科・検査科・画像診断科・家
庭医療クリニックなどで見学・体験をし、病院で働く
多くの職業について学ぶことが出来たと思います。

体験の様子



ベッドサイドの清掃
患者さんに「ありがとう」って言って
もらえました。「嬉しかった」



ゆっくり車椅子を動かします。
「安心して乗っててくださいね」



患者さんの脈拍を数えました。
時計を見ながら、1・2・3・・・
ちょっと緊張しました。

ス ポーツ Sports Information

袋井・森地区

森町の小学生 も頑張りました！ 小学生陸上大会

袋井市のエコパスタジアムで10月5日、「第14回袋井・森地区小学
校児童陸上競技大会inエコパ」が開催され、森町・袋井市の17校から
6年生を中心に約1,000人の小学生が出場しました。トラック競技では
100㍎、400㍎リレーなど男女5種目で、フィールド競技は走り幅跳びな
ど男女3種目で順位を競い合い、スタンドからはクラスメイトや保護者
から盛んな声援が送られました。

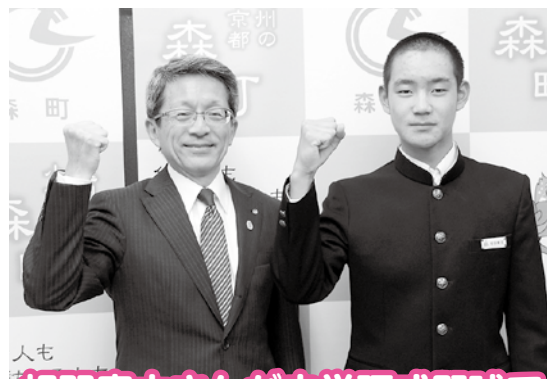
主な結果は次のとおり(敬称略)

●男子【100㍎】2位 村松 衛(飯田小6年)【1000㍎】3位 栗田暖大(宮園小
6年) 5位 山口志也(森小6年)【男子4×100㍎R】5位 村松大地・栗田暖大・
村松咲太郎・黒島春来(宮園小6年チーム)【走り幅跳】1位 村松咲太郎(宮園小6
年)5位 宮本源一朗(森小6年)【走り高跳】2位 安島汰一(森小6年) 4位 永澤光葵
(宮園小6年)【ボール投】3位 鈴木湧陽(飯田小6年) 5位 藤田響輝(宮園小6年)



女子800メートルで力走を見せる小学生たち

●女子【100㍎】2位
西尾瑠莉(宮園小6年)
【200㍎】1位 武藏島
柚妃(森小6年)【800
㍎】1位 榊原彩那(森
小6年)【60㍎ハードル】
5位 中川茉夏(飯田
小6年)【走り幅跳】
4位 谷口暁音(宮園
小6年)



相羽寛太さんが中学硬式野球で 国際・全国大会出場

相羽寛太さん(旭が丘中3年・磐田ボーイズ所属)
は、静岡県中学生硬式野球協会からの推薦により、
静岡県代表選手に選出され、国際大会及び全国大
会への出場が決まりました。11月3～4日に岐阜県
で行われた「第24回村瀬杯ボーイズリーグ府県選
抜野球大会」と、12月23～28日に台湾で行われる
「2017台北市国際野球大会」の2つの大舞台に出
場します。

10月27日には森町役場を訪れ、太田町長に出場
報告を行いました。太田町長からアピールポイント
を聞かれた相羽さんは「守備が得意で、代表チーム
でのポジションはショートを目指しています。少しで
もチームに貢献できるように頑張りたいです」と力
強く意気込みを語りました。



健康・医療 12月

夜間・休日救急

公立森町病院 ☎85-2181

家庭医療クリニック巡回診療

☎85-1340

三丸会館(三倉大久保)
22日(金)9:00~11:00受付

健康講座・講演会など

●森アリーナトレーニング教室

毎週水曜日15:00~16:30

所 森アリーナトレーニング教室

問 地域包括支援センター

☎85-6341

●ボディトークを楽しむ会

12日(火)13:30~15:30

所 保健福祉センター

問 保健福祉課保健係 ☎85-6330

●Let's Enjoyポールウォーキング
「吉川キャンプ場~友田家」

12日(火)9:30~13:30

集合場所 保健福祉センター

申・問 地域包括支援センター

☎85-6341

●脳活性化教室

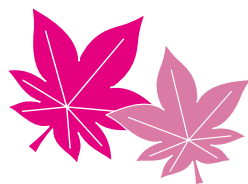
・たっしじゃ脳教室(1回300円)

18日(月)9:30~11:30

所 保健福祉センター

問 地域包括支援センター

☎85-6341



おでかけ・催し 12月

●森のKトラ市

23日(土)9:30~12:00

所 保健福祉センター駐車場

問 森の軽トラ市実行委員会(商工会内)

☎85-3126

●古着市

17日(日)8:30~15:00

所 天竜浜名湖鉄道遠州森駅

問 遠州木三の里連

☎090-1472-6189



**夜間の
窓口開庁**

12月

●開庁日時

毎週水曜日 19:00まで

戸籍・住民票・印鑑証明書・旅券の交付

※転入・転出などの住所異動の手続きはできません。

問 役場住民生活課 ☎85-6321

Go! Go!

アクティ森

~とっておきの情報を紹介~

スノードームづくり

ポリマークレイ(樹脂粘土)で作品をつくっていただき、それを約8cmの丸い瓶の中にに入れて、オリジナルのスノードームをつくることができます!

雪のようなパウダーや、キラキラなパウダーもあり、お子様にも人気の体験です!

所要時間は約2時間、体験料は1,500円です。ぜひお越し下さい!

問 アクティ森 0538-85-0115(水曜定休)



ミキホール公演ガイド

岩崎宏美コンサートツアー

Hello! Hello!



11/25±

開場 17:00 開演 17:30

ところ：森町文化会館 大ホール

入場料(税込)：友の会 5,500円

全席指定 一般 6,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催：森町ミキホール文化振興会 共催：(有)創芸

**チケット
好評発売中!!**

**海援隊 ビリー・バンバン
トーク&ライブスペシャル**



12/17日

開場 14:00

開演 14:30

ところ：森町文化会館 大ホール

入場料(税込)：

全席指定 友の会 5,300円

一般 5,800円

**チケット
好評発売中!!**

※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催：森町ミキホール文化振興会 後援：袋井地区労働者福祉協議会

**上記公演のチケット
のお求めは...**

森町文化会館(☎85-1111) // チケットぴあ(☎0570-02-9999 Pコード 岩崎宏美:333-804、海援隊ビリー・バンバン:336-354)

※チケット取扱時間などは各販売所にお問合せください。

※各公演の内容などは、都合により変更する場合がありますのでご了承ください。

問 森町文化会館 ☎85-1111(取扱時間9:00~17:00、月曜休館) ※月曜日が祝日の場合は火曜日以降の平日が休館日



納税など

12月

(納期限12月25日)

- 固定資産税・都市計画税……第3期分
- 国民健康保険税……第6期分
- 介護保険料(普通徴収)……第5期分

(納期限1月4日)

- 後期高齢者医療保険料(普通徴収)……第5期分



図書館

新刊情報

児童書

「はやくちことばで おでんもおんせん」
川北亮司 文 くもん出版

「なまたこ なまあげ なまがんと」
「かたたたききに きた たまご」 おでん
たちのやっ
てくる温泉場
で「おでん早口
ことば」が、つぎ
つぎくり出さ
れる。声に出
して楽しめる、愉
快な早口こ
とば絵本。



一般書「覆面作家」
大沢在昌 著 講談社

デビューしてま
もなく文学賞の候
補になる実力の持
ち主の覆面作家
が、「私」のファン
だという。著者
を彷彿とさせる
「私」が語り手の短
編集。



一般書「子どもはハテナでぐんぐん育つ」
調べ学習研究会「調之森」 編著
岩崎書店

小、中、高校の教
科学習、道徳、特別
活動、総合的な学
習など、図書館を
利用した多様な調
べ学習の取り組み
を紹介。大人に対
象とした実践も取
り上げる。コピー
して使える「ドーナツチャート」と「記録
カード」付き。



問 森町立図書館 ☎85-1113

開館時間 9:00～17:00(水曜日は
19:00まで)月曜休館 ※月曜日が祝
日の場合は火曜日以降の平日が休館日



相談 12月

●特設人権相談

所 町 問 住

5日(火) 10:00～15:00

●年金相談(要予約)

所 町

20日(水) 9:30～12:00

問 掛川年金事務所

☎0537-21-5521

●消費生活相談

平日8:30～17:15

水曜日は消費生活相談員駐在

所・問 役場産業課 ☎85-6319

●心配ごと相談

所 保 問 社

4日(月)、18日(月) 9:00～12:00

●障がい等地域生活相談室(要予約) (知的・発達障がい)

所 保 問 保

8日(金)、22日(金) 9:00～16:00

●結婚相談

所 保 問 社

10日(日) 9:00～11:30

●暮らしの何でも相談(電話相談)

平日9:00～17:00

ライフサポートセンター中東遠事務所

☎33-3715

●森町成年後見制度相談所 (要予約)

所 保 問 社

5日(火) 13:30～16:00

所 町 町民生活センター

保 保健福祉センター

問 住 役場住民生活課 ☎85-6312

保 役場保健福祉課 ☎85-1800

社 社会福祉協議会 ☎85-5769



子育て 12月

健診・相談

所 保健福祉センター

問 役場保健福祉課 ☎85-6330

●予防接種のしおり交付

4日(月) 受付9:15～9:30

●6か月児相談

1日(金) 受付9:00～9:30

●1歳6か月児健診

6日(水) 受付13:15～13:45

●2歳児相談

8日(金) 受付9:00～9:30

児童館イベント情報

☎85-2839 月曜休館

●講談社「おはなし隊」来館

2日(土) 15:00～16:10

●作ってみよう

3日(日) 14:30～15:00

●移動児童館(飯田小)

6日(水) 15:00～16:15

●おはなしぶらこ

9日(土) 10:30～11:00

●絵手紙教室

9日(土) 14:30～15:00

●移動児童館(天方小)

13日(水) 14:30～15:45

●クリスマス会

16日(土) 14:00～15:30

●移動児童館(三倉小)

20日(水) 14:30～15:45

●年末の休館

29日(金)～31日(日)

子育て支援センターイベント情報

☎84-4255 月曜休館

●森のくまさん広場

毎週水曜日 11:00～11:30

●リトミックランド

7日(木) 10:30～11:30

●すくすくクラブ

14日(木) 10:00～11:00

●のびのびクラブ

21日(木) 10:00～11:00

くらしのヒント



～ご存じですか?「フレイル」～

フレイルとは、年齢にともない心身の活力が衰えて、そのままにしておくと寝たきりなどを招くおそれがある状態をいいます。

～あなたの体と心の健康(フレイル)チェック～

- ① 1年に体重が約4～5Kg減った
- ② 筋力(握力)が減った
- ③ 疲れやすくなった
- ④ 歩くのが遅くなった
- ⑤ 体の活動量が減った

■ 1～2項目当てはまる人
→「フレイル」要注意

■ 3項目以上に当てはまる人
→「フレイル」の疑いあり

生活の中で介護予防(運動や食事の改善)を実践して、フレイルを防ぎ、心身ともに活気のある生活を送りましょう。

館で開催される(社)静岡県猟友会主催の予備講習会(申込期限11月30日(木))に参加することをお勧めします。

問 役場産業課林政係 ☎85-6317

東海アクシス看護専門学校 平成30年度入学生募集

○一般入学試験

募集人数 看護学科(修業年限3年)
男女30人程度

受験資格 ①高校を卒業もしくは見込みの人、②①と同等以上の学力を有すると文部科学大臣が認定した人

出願期間 11月27日(月)～12月12日(火) 17:00必着

試験日 平成30年1月11日(木)(学科試験)、12日(金)(面接試験)

合格発表 平成30年1月29日(月)

資料請求 郵送または直接窓口へ。郵送の場合は、郵便番号、住所、氏名、電話番号を明記し、215円分の切手を同封してください。

問・申 東海アクシス看護専門学校
総務課入試担当 ☎43-8111
〒437-0033
袋井市上田町267-30

相 談

地域若者サポートステーションはままつ 出張相談

と き 12月6日(水)
13:30～16:30

と ころ 町民生活センター2階
講義室B

対 象 就労を目指している15歳から39歳までの若者およびその家族

(就労中、学生を除く)

内 容 仕事探しの方向性について、面接や履歴書の書き方など就職に必要なスキル習得に向けた相談ほか

申込方法 電話で予約してください。

その他 相談無料。予約優先ですが、予約なしでも当日相談可。

申・問 地域若者サポートステーションはままつ
☎053-453-8743

見え方が気になる乳幼児から 大人の方の相談

眼疾患のあるお子さんの子育て、眼疾患等があるために、見え方や眼の状態、学習や生活などに心配事がある方の相談に応じています。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

問 浜松視覚特別支援学校
教育支援相談課
☎053-436-1261

催 し

第15回袋商ショップ

高校生が仕入れから販売まですべてを行い、野菜から車まで良品を安価にて販売します。

と き 12月9日(土)
9:00～15:00
12月10日(日)
9:00～15:00

と ころ 袋井商業高等学校
(袋井市久能2350)

駐車場 ヤマハ発動機(株)駐車場
(無料送迎バスあり)

内 容 食料品、衣料品、陶器、家電製品、自動車などの販売。食堂、喫

茶、イベント、ちびっ子広場など。

問 県立袋井商業高校 ☎42-2285

袋井商業高校吹奏楽部 第54回定期演奏会

と き ①12月23日(土) 18:00開演
②12月24日(日) 13:30開演

と ころ 磐田市民文化会館大ホール
(磐田市二之宮東3-2)

内 容 第1部オリジナル・ステージ、第2部マーチング・ステージ、第3部ポピュラー・ステージ

入場料 1,000円(全席自由、前売券が完売の場合、当日券は販売なし)

販売所 袋井商業高校事務室、磐田市民文化会館事務所、袋井市役所売店、兵藤楽器各店舗

問 県立袋井商業高校(担当:成川)
☎42-2285

町長の 同報無線の放送を 動画で ご覧いただけます!!

町長が毎月1日に同報無線で放送している「今月の町政」を動画で配信中です。森町ホームページ「町長の部屋」からご覧いただくか、インターネットで「森町 今月の町政」と検索してください。



▲動画による町長からの
お知らせのようす



QRコードからの
アクセスはこちらから→

スマホアプリで 広報もりまち配信中!!



▲ダウンロードは
こちらから

※アプリは無料ですが、通信費は別途発生しますのでご注意ください。

「今何かを始めなければ、この里山の魅力を失ってしまう」と語る実行委員長の斎木さんの言葉が印象的でした。(か)

▼秋深まるアクティビティ森で開かれた、あまがたフォーラム。地元住民による、天方地区の未来を語る討論会には会場を埋め尽くす140人が集まり、関心の高さを感じました。

▼食欲の秋、文化の秋、スポーツの秋、多くの楽しみがある季節の到来です。文化会館で行われた町民文化祭に行きました。館内に飾られた、たくさんの芸術作品や大ホールでの舞台発表。皆さんの文化に対する意識の高さや、素晴らしいと感じました。(ゆ)

▼秋深まるアクティビティ森で開かれた、あまがたフォーラム。地元住民による、天方地区の未来を語る討論会には会場を埋め尽くす140人が集まり、関心の高さを感じました。

編集後記 キーボード

人の動き

11月1日現在
()内は先月比

世帯数.....6,493(+ 3)
人口 男.....9,205(- 11)
女.....9,379(- 16)
計...18,584(- 27)

お知らせ

婚姻記念品贈呈の お知らせ

婚姻届を提出したおふたりに、森町役場若手女性職員で結成する森女HAPPYプロジェクトが考案した記念品（急須、お茶、アクティ森マグカップ絵付け体験ペアチケット）を贈呈します。開始日は、いい夫婦の日にちなんで下記のとおりとします。併せて、森町オリジナル婚姻届の配付と写真撮影のできるメモリアルボードの設置を開始します。

開始日時 11月22日(水) 8:30

場所 森町役場住民生活課窓口

可能な時間 開庁日の8:30～17:15
（時間外及び閉庁日に婚姻届を提出された場合は、30日以内の開庁時間に住民生活課窓口にて再度来庁された場合に贈呈します。）

対象者 平成29年11月22日以降に森町に婚姻届を提出した方（森町に住所を有しない方も可）

問 役場企画財政課企画係
☎85-6305

県民手帳の販売について

2018年度版県民手帳を来年1月まで販売しています。1月始まり、見開き1週間の手帳で、統計やイベントなどの便利な情報も掲載されています。

価格は大型判と表紙が富士山の特装版が700円、小型版が600円です。

ご希望の方は、現金引換えでお渡ししますので、直接、役場2階総務課または県内販売書店までお出かけください。

問 役場務課広報統計係
☎85-6301

ねこの不妊（去勢）手術への 補助制度について

町には、ねこの不妊（去勢）手術費用に対する補助制度があります。

対象匹数 1世帯につき2匹まで

補助金額 1匹につき、手術費用の2分の1（上限5,000円）

その他 不妊（去勢）済みのあかしとして片方の耳にV字カットを施すことを条件とします。

※詳しくはお問い合わせください。

問 役場住民生活課環境衛生係
☎85-6314

「静岡空港シャトルタクシー」の 運行時刻を変更します！

●**運行経路** JR掛川駅⇄富士山静岡空港

※1 空港行きは予約制

※2 掛川行きは予約不要

●**運賃** 片道1,000円/人
（3歳未満は無料）

●**運行時刻表** 詳しくは下記のHPをご覧ください

●**予約**

【空港行き予約受付】

☎0537-22-3610

（10時～16時）

WEB: <http://kakegawa-shuttle.com> (24時間)

※乗車日の前々日までに要予約

【時間外キャンセル用】

☎0537-22-3231

（16時～翌10時）

林業退職金共済（林退共） からのお知らせ

林業の仕事をしていたことはあり

ませんか？林退共制度の加入者で、退職金をまだ受け取っていない人を探しています。林退共へ加入していたか分からない人についてもお調べします。各種手続き（共済手帳の紛失、退職金の請求など）が必要な場合は、お問合せ・ご相談ください。

問 （独）勤労者退職金共済機構林業退職金共済事業本部
☎03-6731-2887

募集

「森町こどもの舞台フェスタ」 参加団体募集

平成30年3月11日(日)に大ホールで開催する「第22回森町こどもの舞台フェスタ」に参加する町内の団体を募集しています。

申込締切 12月1日(金)

※詳しくはお問い合わせください。

問 森町文化会館 ☎85-1111

エンジョイ！ハンティング 大自然に挑戦してみませんか!?

狩猟免許試験を次のとおり実施します。

試験日 平成30年2月18日(日)
9:00～

試験会場 北遠総合庁舎
（浜松市天竜区二俣町鹿島559）

申込期間 12月18日(月)～平成30年1月19日(金)

申込先 中遠農林事務所森林整備課
☎37-2301

手数料 5,200円（静岡県収入証紙）
（一部免除者3,900円）

※平成30年1月6日(土)に静岡労政会

広告



～森林に囲まれた静かで緑豊かな墓園～

袋井市夢の丘墓園

森町のみなさまも申込みいただけます。

場所：袋井市三川地区（大谷） 永代使用料：310,000円～

【お問い合わせ】袋井市役所 環境政策課 電話：0538-44-3115

型式

和式墓所
芝生墓所
壁型墓所

移動販売車で
お買い物支援!

高齢者の食卓を支える移動販売

「近所で買いたい」「二人暮らしで料理を作るのが大変」など日常の買い物や食生活に不便を感じている高齢者の要望を受けて、三倉デイサービスセンターが「出張総菜販売」を始めて1年。今月は、三倉地区で広がる買い物支援について紹介します。

三倉デイサービスセンターで広がる買い物支援の輪

三倉デイサービスセンターでは、施設利用者や地域の高齢者から「一人では遠くまで買い物に行けないが、毎日食べるお総菜がほしい」などの声を受けて、敷地内の駐車場に移動販売車を出し、施設

利用者や地域の皆さんに喜ばれています。

同センターは昨年11月、町内で移動販売を行う3店舗に依頼し、毎週木曜日の午後1時半から総菜販売を行ったところ、開始当初から多くの利用者が訪れました。今年4月からは、三倉・天方地区の高齢者が集まる「みやまなっかクラブ」が施設内で開設され

たことから、さらに需要が高まり、販売業者は5店舗に、販売日は週3〜4回に増えるなど、買い物支援の輪が広がっています。

「今日は何があるかねえ」「果物があると助かるやあ」など販売日には賑やかな声が飛び交います。煮豆やパン類、肉料理や各種揚げ物などの惣菜を取り揃えた移動販売車に

は、毎回多くの高齢者が集まります。世間話に花が咲くなど、地域の交流にも一役買っているようです。センター管理者で主任生活相談員の富田清美さんは「食品だけでなく、日用雑貨の販売を望む声もある。今後も要望に応えながら長く続けていきたい」と語りました。



世間話にも花が咲きます



移動販売の惣菜を買い求める人たち(三倉デイサービスセンターで)

移動販売者の声



かづさや店主 社澤 和子さん(鍛冶島)

Q1. 移動販売で心がけていることは?

お肉や魚料理など栄養価が高く、質の良い総菜が提供できるように心掛けています。煮豆のほか、天ぷら、酢豚、肉じゃが、焼き豚などがお年寄りに人気がありますね(笑)

Q2. お客様の反応はどうですか?

「おいしかったよ」とのお声をいただいています。その一言が何よりもうれしく、励みになりますね(笑)今後も、日々のお買い物で困っている皆さんのお役に立てればと考えています。

三倉デイサービスセンター 移動販売協力店

- ★かづさや(社澤 和子さん) 土曜日(月1回)
- ★いちりん(鈴木 浩太さん) 木曜日(月1回)
- ★峠の茶屋(北島 秀子さん) 水曜日(月1回)
- ★しげちゃんの店(山田 茂子さん) 火・金曜日(月4回)
- ★メイちゃんのパン屋さん(明和会) (第2・第4木曜日)

トマト煮込み 豆腐ハンバーグ



276キロカロリー 塩分1.5g

食育のレシピ

食推協おすすめメニュー

材料 (4人分)

木綿豆腐…1/2丁(200g) 豚ひき肉…200g
玉ねぎ…1/2個 しめじ…1パック
トマト水煮缶…1缶 水…50cc
トマトケチャップ…大さじ1
ウスターソース…大さじ1
醤油…小さじ1 塩・こしょう…少々
小麦粉…適量 サラダ油…大さじ1

作り方

- ①木綿豆腐はペーパータオルで包んで重しをのせ30分程おいて水けを切る。玉ねぎは薄切り、しめじは石づきを取ってほぐす。
- ②ボウルに豚ひき肉と豆腐を入れ混ぜ、塩・こしょうを加えてよく練る。人数分に等分して、形を整え小麦粉を薄くまぶす。
- ③フライパンにサラダ油を入れ、②を両面焼く。焼き色が付いたら、玉ねぎ・しめじ・Aを加えふたをして弱火で10分程蒸し煮する。仕上げに、塩・こしょうで味を調える。

※肉と同量の豆腐を加えてよく混ぜれば、つなぎなしでもふっくら仕上がりに、カロリーも控えることができます。

毎月19日は
「食育の日」です。

★豆腐が入った、ふっくらヘルシーハンバーグです。